

新型コロナウイルス感染拡大防止について（令和3年2月22日現在）

年明けから、緊急事態宣言発令、延長などに加えて気を引き締める場面が続いています。市内でも、感染者の報告などがあり、ますます感染予防に努めなければと感じています。

園内では・・・

- *園内で使用するもの（イス、テーブル、ドア、玩具等、共有するもの）の消毒を行います。
- *こまめな手洗い、うがい（給水）、部屋の換気を行います。
- *ジアイーノ、クロツツによる空間除菌を行います。各クラスではオゾン発生器による除菌を行っています。
- *外部の方の入室時には検温をしてもらいます。
- *園見学、入園説明も事務室までとします。

職員は・・・

- *毎日の検温（朝・夕）、健康状態を共有し体調が悪い場合は自宅待機します。
- *マスクを着用します。（状況によって外して活動することもあります）
- *研修等の際は健康状態申告シートを活用し、体調の悪い状態での参加は致しません。

園児・保護者の皆様へ

- *健康観察カードで園児の体温、体調を把握しますので、毎日持って来て下さい。
- *体調が悪い時（咳、発熱、喉の痛み、食欲がない等）は自宅で休ませましょう。
- *前日に発熱、咳などの症状があった場合はお知らせ下さい。
- *マスクの着用については WHO での見解（6歳以下は不要）を受けて、症状のある時や必要がある時に使用します。はと、かもめ組は常時カバンに入れて置いて下さい。
- *送迎の際は体調の良い大人が一人で行うようにして下さい。
- *園児、職員に感染者が出た場合、休園の措置を取る可能性があります。その期間は保健所の指導により、実施致します。その場合お知らせは貼り紙、ホームページ、電話での対応となります。
- *園児、職員、保護者の家族に感染者が出た場合、当該者の自宅待機を要請します。
その期間はおおむね2週間とします。
- *保護者の職場や**利用している施設**で感染者が出た場合、当該園児には3～4日の自宅待機を要請することがあります。これは、登園を拒否するものではなく、園児を守るためのお願いです。
- *PCR検査で陰性だった場合でも、送迎は玄関のみで行います。その際インターホンに向かってクラス名、園児氏名を告げたのちに「玄関をお願いします。」とお話し下さい。（**検査した日から1週間程度**）
- *園児、家族に長引く咳や、発熱などの症状が見られる時は症状が無くなるまで自宅待機するようにして下さい。
- *感染拡大が続いている地域、首都圏から帰省、訪問している方は帰省後1週間が経過し、体調に問題がないことを確認するまで入室を控えて下さい。**他県への移動がある場合にはご相談ください。**

保健所の指導で、突然保育園が休園となる場合があります。

保護者の皆様にはご理解と、備えをお願い致します。